

**デジタル変革（DX）に係る令和4年度の実施状況及び  
令和5年度の事業・実施一覧について【概要】**

# 令和4年度に実施したDX関連事業の取組実績・成果及び 令和5年度に実施予定のDX関連事業について

	行政のDX		地域のDX	
	令和4年度	令和5年度	令和4年度	令和5年度
<b>事業数</b>	<b>43事業</b>	<b>49事業</b>	<b>71事業</b>	<b>72事業</b>
<b>うちKPI設定 事業数</b>	<b>12事業</b>	<b>13事業</b>	<b>50事業</b>	<b>51事業</b>
<b>達成</b>	100%	—	100%	—
<b>一部達成</b>	58%	—	66%	—
	<b>7事業</b>	<b>—</b>	<b>33事業</b>	<b>—</b>
	<b>5事業</b>	<b>—</b>	<b>17事業</b>	<b>—</b>
	42%	—	34%	—

# 行政のデジタル変革（DX）分野ごとの達成状況

令和4年度						令和5年度	
項番	分野	事業数	うちKPI設定 事業数 (A)	達成 (B)	達成率 (B)/(A)	事業数	うちKPI設定 事業数
I-1	まず始めに実施すべき取組	7事業	1事業	1事業	100%	7事業	1事業
I-2	行政サービスの向上に向けた取組	9事業	3事業	0事業	0%	9事業	4事業
I-3	公務能率の向上に向けた取組	10事業	4事業	3事業	75%	14事業	4事業
I-4	新型コロナウイルスへの対策を踏まえ加速させる取組	2事業	1事業	1事業	100%	2事業	1事業
I-5	上記の取組を支える基盤整備	8事業	2事業	2事業	100%	9事業	2事業
II	【市町村支援・連携】	7事業	1事業	0事業	0%	8事業	1事業
	合 計	43事業	12事業	7事業	58%	49事業	13事業

# 【行政のデジタル変革（DX）】令和4年度 主な取組の進捗状況 及び 令和5年度 実施予定

## 新しい価値

- 付加価値の高い行政サービスの提供
- 公務能率の向上

### I - 1 まず始めに実施すべき取組

項目		R4取組内容		R4成果・効果		R5取組内容
業務の棚卸し(可視化)とBPR		特定の課においてBPR（業務プロセスの見直し）を実施する。		8部8課がBPRを実施し、庁内成果報告会等により取組事例を庁内に共有した。  （※実施例：収入事務について、RPAの導入により、業務時間を削減。）		支払業務などの特定業務のBPRを実施する。
指標名		目標値 (R4年度)	実績値 (R4年度)	指標の 達成状況		目標値 (R5年度)
BPR実施課		8課	8課	達成		8課
項目		R4取組内容		R4成果・効果		R5取組内容
書面規制、押印、対面規制の見直し		書面規制、対面規制についてマニュアル策定等の国動向や、当該マニュアルを踏まえた本県の対応方針の検討を進める。		書面規制、対面規制について対応方針の検討を行った。		「アナログ規制（書面・対面規制）の点検・見直し方針」を策定し、アナログ規制（書面・対面規制）の見直しを行う。

※ KPIの設定がなじまない取組項目

## I - 2 行政サービスの向上に向けた取組

項目	R4取組内容	R4成果・効果		R5取組内容
行政手続のオンライン化 デジタル変革（DX）推進事業	行政手続のオンライン化について、 県及び市町村共通のポータルを 提供するための仕様等を策定す る。	県及び市町村の行政手続のオンラ イン申請について窓口の一本化と U I の統一を図る「オンライン行政 手続統合サービス」の構築に向けて、 基本設計を実施した。 オンライン化された手続数は増加し たが、増加した手続に係るオンライ ン利用率が低かったため、全体の値 としては減少した。		県及び市町村共通のポー タルを提供するための詳細 設計を行った上で、令和5 年度中に一部（個人手 続35手続程度）サービ ス提供を開始する。
指標名	目標値 (R4年度)	実績値 (R4年度)	指標の 達成状況	目標値 (R5年度)
県及び市町村行政手続のオンライン利用率	61.0%	47.3%	一部達成	67.4%

項目	R4取組内容	R4成果・効果	R5取組内容
キャッシュレス決済の導入	納入通知書を発行している使用 料・手数料等について、キャッシ ュレス決済等を可能とする。	令和5年度キャッシュレス決済等 導入のため、各種検討を行い、導 入に必要な収納代行業者の選定 のため、公募型プロポーザルを実施 した。	R5年度中にキャッシュレス 決済の導入を行うとともに、 コンビニエンスストアにおけ る納付も可能とする。

※ KPIの設定がなじまない取組項目

### I - 3 公務能率の向上に向けた取組

項目	R4取組内容		R4成果・効果		R5取組内容
電子決裁の拡充	文書管理システムにおける電子決裁機能の開発・構築に係る検討を行う。		令和5年度に実施するシステム改修に向け、電子決裁に係る機能、運用に関する検討を行い、方針を決定した。		システム改修を行い、一部所属において試行導入を行う。
指標名	目標値 (R4年度)	実績値 (R4年度)	指標の 達成状況	目標値 (R5年度)	
文書管理システム対象の全所属への導入（利用者数）	0人	0人	－	300人	

項目	R4取組内容		R4成果・効果		R5取組内容
RPA等導入事業	RPAを導入し、業務の効率化を図る。		財務会計システムの支払い業務なども含め、10業務への新規導入を行った。		RPAを新たに10業務程度へ導入（累計38業務程度）し、更なる業務の効率化を図る。
指標名	目標値 (R4年度)	実績値 (R4年度)	指標の 達成状況	目標値 (R5年度)	
R P A の導入により削減される業務時間	11,400時間	12,768時間	達成	13,000時間	

#### I - 4 新型コロナウイルスへの対策を踏まえ加速させる取組

項目	R4取組内容	R4成果・効果		R5取組内容
Web会議の拡充	職員が必要な時にWeb会議をいつでも開催できるよう、通信等環境の整備やタブレットの配備等を行う。	タブレットや自端末を使用し、オンラインで会議・打合せを実施した。Zoomに加えて、WebExやTeamsのweb会議も利用可能とした。		(令和4年度の取組を継続実施)
指標名	目標値 (R4年度)	実績値 (R4年度)	指標の 達成状況	目標値 (R5年度)
自席から参加可能なWEB会議の種類	3種類	3種類	達成	3種類

#### I - 5 I - 1～I - 4の取組を支える基盤整備

項目	R4取組内容	R4成果・効果	R5取組内容
職員用パソコンのモバイル化	在宅勤務及びモバイルワークに使用するため、職員のパソコンのモバイル化について検討を行う。	令和5年度の職員のパソコン更新に向け、パソコンのモバイル化に向けた検討を行った。	モバイルパソコン350台の先行導入を行う。

※ KPIの設定がなじまない取組項目

# 【市町村支援・連携】令和4年度 主な取組の進捗状況 及び 令和5年度 実施予定

- 県は、市町村の実情に応じた支援や市町村との連携・協働等により、行政全体としてのデジタル変革（DX）を推進する。

## II-1 市町村に求められるデジタル変革（DX）に係る支援等

項目	R4取組内容	R4成果・効果			R5取組内容
AI・RPA等の利用促進・共同導入 テレワークの推進	AI・RPA等の先端技術の活用によるDX及びデジタル化の取組に対する財政支援を行う。	市町村におけるDXの取組を支援し、先端技術を活用する市町村数の底上げを図った。（令和4年度時点で39団体（累計））。			令和5年度も取組を継続するとともに、さらなる市町村への制度の周知及び活用の促進を行い、目標値の達成を目指す。
指標名		目標値 (R4年度)	実績値 (R4年度)	指標の 達成状況	目標値 (R5年度)
先端技術を活用する市町村数（累計）		41団体	39団体	一部達成	50団体
項目	R4取組内容	R4成果・効果			R5取組内容
デジタル人材の確保・育成	市町村へICTアドバイザーを派遣し、DX推進の課題に関する適切な解決策を助言する。	令和4年度から令和6年度の3か年で、県内全59市町村を支援。令和4年度は、19市町村に実施した。			令和5年度は、20市町村の実施を予定。

※ KPIの設定がなじまない取組項目



# 【市町村支援・連携】令和4年度 主な取組の進捗状況 及び 令和5年度 実施予定

## Ⅱ-2 先進的な取組の推進と横展開のための支援等

項目	R4取組内容	R4成果・効果			R5取組内容
各市町村の実情と地域の特性に応じた支援等 福島発の行政のデジタル 変革（DX）モデルの構築	行政手続（県・市町村）の 共通ポータルを提供するため の仕様を策定する。	県及び市町村の行政手続のオンライン申請について、窓口の一本化とUIの統一を図る「オンライン行政手続統合サービス」の構築に向けて基本設計を実施した。 オンライン化された手続数は増加したが、増加した手続に係るオンライン利用率が低かったため、全体の値としては減少した。			県及び市町村共通のポータルを提供するための詳細設計を行った上で、令和5年度中に一部（個人手続35手続程度）サービス提供を開始する。
指標名		目標値 (R4年度)	実績値 (R4年度)	指標の 達成状況	目標値 (R5年度)
県及び市町村行政手続のオンライン利用率		61.0%	47.3%	一部達成	67.4%

項目	R4取組内容	R4成果・効果			R5取組内容
各市町村の実情と地域の特性に応じた支援等 福島発の行政のデジタル 変革（DX）モデルの構築	データ連携に必要なルールや 機能を標準化し、各種データ をつなぐ仕様を策定する。	県及び市町村が利便性の高いサービスを展開するためのデータ連携基盤の基本設計を策定した。 令和5年度に構築を行い、市町村のスマートシティに係る取組を推進していく予定。			データ連携基盤の詳細設計を行った上で、構築を行う。
指標名		目標値 (R4年度)	実績値 (R4年度)	指標の 達成状況	目標値 (R5年度)
スマートシティに取り組む市町村数		2団体	1団体	一部達成	4団体

# 地域のデジタル変革（DX）等分野ごとの達成状況

令和4年度						令和5年度	
項番	分野	事業数	うちKPI設定 事業数 (A)	達成事業 (B)	達成率 (B)/(A)	事業数	うちKPI設定 事業数
Ⅲ-1	震災からの復興・再生	4事業	3事業	2事業	67%	4事業	3事業
Ⅲ-2	地方創生・関係人口 の創出	9事業	8事業	7事業	88%	7事業	6事業
Ⅲ-3	教育・人材育成	17事業	11事業	7事業	64%	19事業	12事業
Ⅲ-4	産業振興	16事業	11事業	8事業	73%	18事業	12事業
Ⅲ-5	健康・医療・福祉	11事業	8事業	6事業	75%	10事業	8事業
Ⅲ-6	安全・安心、環境	9事業	6事業	3事業	50%	10事業	8事業
Ⅳ	デジタルデバイド対策	3事業	3事業	0事業	0%	3事業	2事業
Ⅴ	情報セキュリティ対策・ 個人情報保護	2事業	0事業	0事業	-	1事業	0事業
	合 計	71事業	50事業	33事業	66%	72事業	51事業

# 【地域のデジタル変革（DX）等】令和4年度 主な取組状況 及び 令和5年度 実施予定

## Ⅲ-1 震災からの復興・再生

新しい価値

浜通り地域への産業基盤の構築、全国から新たな活力の誘引

項目	R4取組内容	R4成果・効果		R5取組内容	
避難地域12市町村に係るデジタル情報発信の推進	全国の移住希望者に対して避難12市町村の情報発信、交流人口拡大や関係人口の創出、市町村における移住体験、受入体制の構築など、移住推進の各フェイズにおいてデジタルメディアを活用する。	随時、情報発信（メルマガ配信、インターネット広告、移住専門雑誌への掲載など）に努めた。		【KPIを上方修正】目標値を大きく上回ったため、目標値を上方修正し、更なる情報発信に努める。	
指標名		目標値 (R4年度)	実績値 (R4年度)	指標の 達成状況	目標値 (R5年度)
ふくしま12市町村移住ポータルサイト（未来ワークふくしま）のページビュー（PV）数		110万件	232.36万件	達成	250万件 (変更前:121万件)

## Ⅲ-2 地方創生・関係人口の創出

新しい価値

関係人口の拡大とそれを活用した地域課題の解決、効果的・効率的な情報発信

項目	R4取組内容	R4成果・効果		R5取組内容	
リモートワーク等を活用した副業人材による地域課題の解決	都市部において自らのスキル等を地方での課題解決にいかしたいと考える情熱を持った人材と県内事業者をマッチングし、リモートワーク等を活用した副業プロジェクトによる関係づくりを促進していく。	リモートワーク等を活用したシステムの設計等を行いながら、地域課題の解決を行っており、令和5年度も引き続き活動を予定している。		【KPIを上方修正】目標値を上回ったため、取組を継続して実施する。	
指標名		目標値 (R4年度)	実績値 (R4年度)	指標の 達成状況	目標値 (R5年度)
課題解決プロジェクト参加者数		130人	144人	達成	138人 (変更前:130人)

### Ⅲ-3 教育・人材育成

新しい価値

多様な子どもたちに個別最適化された学びの実現、企業等におけるデジタル人材の底上げ

項目	R4取組内容	R4成果・効果			R5取組内容
小学校及び中学校におけるデジタル技術を有効に活用した授業の実践	端末や環境が異なっても、県内どこにおいても実践できる事例を集め、広く周知することで、児童生徒の資質・能力の育成に寄与する。(AIドリル導入実験等)	地区別研究協議会や実践協力校の公開授業研究会等を開催した。			地区別研究協議会や実践協力校の公開授業研究会等を継続して開催し、まとめとしてリーフレットを作成して目標達成を目指す。
指標名		目標値 (R4年度)	実績値 (R4年度)	指標の 達成状況	目標値 (R5年度)
教員のICT活用指導力 (※全教員を対象にしたアンケート「授業にICTを活用して指導する能力」の集計結果より)		70%	69%	一部達成	75%
項目	R4取組内容	R4成果・効果			R5取組内容
テクノアカデミーを中心としたデジタル人材育成	テクノアカデミーにおける最新機器整備や活用、AI・IoT活用に向けたプログラミング技術習得等による若年層のDX人材の育成に加え、県内中小企業(製造業)を対象としたデジタル化に向けた理解醸成等を推進していく。	県内関係団体に幅広く事業を周知し、理解と協力を得るとともに、企業のDXに関する現状やニーズを踏まえ、DX講義や人材育成支援を実施した。			令和4年度の実施に加え、県内中小企業(製造業)を対象としたDX人材育成支援について一体的に取り組む。
指標名		目標値 (R4年度)	実績値 (R4年度)	指標の 達成状況	目標値 (R5年度)
①テクノアカデミーにおけるDX関連講義の時間数 ②DX人材の育成を支援する企業数		①500時間 ②50企業	①823時間 ②50企業	達成	①1,000時間 ②50企業

### Ⅲ-4 産業振興

#### 新しい価値

中小企業、農林漁業者等の経営の効率化、競争力強化、担い手の確保

項目	R4取組内容	R4成果・効果			R5取組内容
ハイテクプラザを中心とした企業のデジタル変革（DX）支援	ハイテクプラザにおいて、研究会運営やAI・IoT実証設備の活用により、普及啓発から人材育成、技術支援までを一体的に実施する。	セミナーの開催のほか、個々の企業の要望や状況に応じた人材育成や技術支援を実施した。 研究会事業や技術支援は引き続き企業ニーズが高いため、内容及び規模を維持し継続する。			目標値を達成したため、取組を継続して実施する。
指標名		目標値 (R4年度)	実績値 (R4年度)	指標の 達成状況	目標値 (R5年度)
技術支援を受けた企業が、実際にAI・IoT製品や技術等を自社に導入するに至った件数		4件	4件	達成	6件

項目	R4取組内容	R4成果・効果			R5取組内容
スマート農業の推進	農業生産の効率化、高収益化を図るため、スマート農業技術を活用した実証研究を行うとともに、先端技術の現地での実証を通じた普及活動を行う。	県内各農林事務所において、実証ほの設置・運営を行うとともに、実証ほを活用した研修会やセミナー、現地検討会を開催することでスマート農業技術の普及拡大を図った。			目標値を上回ったため、取組を継続して実施する。
指標名		目標値 (R4年度)	実績値 (R4年度)	指標の 達成状況	目標値 (R5年度)
スマート農業等技術を導入した経営体数		670経営体	688経営体	達成	718経営体

### Ⅲ-5 健康・医療・福祉

#### 新しい価値

医療、介護等サービスの向上、従事する職員の負担軽減、担い手不足の解消

項目	R4取組内容	R4成果・効果			R5取組内容
介護施設へのロボットやデジタル技術の導入推進	介護支援ロボット導入やICTを活用した通信環境の整備、業務改善支援など、介護現場における生産性向上の取組を支援する。	介護業界のICT導入へのニーズの高まりと合致した補助事業を展開できた。			目標値を大きく上回ったため、取組を継続して実施する。
指標名		目標値 (R4年度)	実績値 (R4年度)	指標の 達成状況	目標値 (R5年度)
介護ロボットやICT機器の導入施設数		277件	531件	達成	315件(※)

※上方修正を検討

項目	R4取組内容	R4成果・効果			R5取組内容
スマートフォンアプリを活用した健康増進	県民が健康づくりに参加しやすいよう、インセンティブを付与する仕組みを取り入れた「健民アプリ」の活用や深化、市町村と連携した「ふくしま健民パスポート」事業を実施する。	自転車機能を新しく追加した。令和5年度もアプリコンテンツの拡充を図る。			目標値を上回ったため、アプリコンテンツの拡充を図りながら取組を継続して実施する。
指標名		目標値 (R4年度)	実績値 (R4年度)	指標の 達成状況	目標値 (R5年度)
ふくしま健民アプリのダウンロード数		68,441件	69,236件	達成	78,441件

### Ⅲ-6 安全・安心、環境

新しい価値

社会の強靱化、安全・安心な暮らしの実現

項目	R4取組内容	R4成果・効果			R5取組内容
V R等体験型防災講座の推進	基本的な防災知識を身につけ、最新の防災情報や防災に関する行動を学ぶとともに、ウェブサイト上でV Rや防災講座を体験できる環境を構築し、防災学習ができる環境を整備することで正確な防災行動を起こせる県民を増加させる。	V R映像をウェブ上で体験できる環境を構築し、防災講座を実施したが、相手方のインターネット環境によって接続できないなどの状況が確認された。			予定より進捗に遅れが生じているため、運用方法及び体制を検討し、目標達成を目指す。
指標名		目標値 (R4年度)	実績値 (R4年度)	指標の 達成状況	目標値 (R5年度)
防災啓発実施者数		10,000人	5,277人	一部達成	10,000人

項目	R4取組内容	R4成果・効果			R5取組内容
防犯・防災意識の向上	メールにより犯罪発生情報、防犯情報、交通安全情報等を発信し、県民の防犯意識等の向上を図る。	和5年3月末現在で、メール受信登録者数約7万6千人を超えており、警察情報の配信を継続して行っていく。			目標値を上回ったため、取組を継続して実施する。
指標名		目標値 (R4年度)	実績値 (R4年度)	指標の 達成状況	目標値 (R5年度)
POLICEメールふくしまの受信登録件数		70,000件	76,000件	達成	100,000件

## IV デジタルデバインド対策

項目	R4取組内容	R4成果・効果			R5取組内容
地域住民に対するきめ細やかなデジタル活用支援	高齢者向けのスマホ教室等を開催し、高齢者の情報リテラシーの向上を図る。	新型コロナウイルスの影響等により、令和4年度実績で371名となり、計画を下回った。			参加者に、より丁寧な指導ができるよう、講師アシスタントを増員するとともに、町村と連携し、積極的な住民への周知・広報を行う。
指標名		目標値 (R4年度)	実績値 (R4年度)	指標の 達成状況	目標値 (R5年度)
情報リテラシー向上事業に参加した高齢者の人数		930人	371人	一部達成	930人

## V 情報セキュリティ・個人情報保護

項目	R4取組内容	R4成果・効果	R5取組内容
情報セキュリティ対策	自治体情報セキュリティクラウドサービスについて、東北6県及び新潟県で共同仕様で調達し、高度なセキュリティ監視サービス等を利用する。	令和4年4月1日より、自治体情報セキュリティクラウドサービスの運用を開始した。	自治体情報セキュリティクラウドサービスを安定的に運用する。

※ KPIの設定がなじまない取組項目